

本体操作編（抜粋版）

本書は、2005年11月のXYZ本体のアップグレード用の「本体操作編（抜粋版）」です。2005年6月のアップグレード時から変更・追加した操作について記載しています。

- NV-XYZ777EX/XYZ777LE/XYZ777のお客様は、お手持ちの「本体操作編」と併せてご覧ください。
- 2005年6月のアップグレードを行っている場合は、アップグレード時にダウンロードした「本体操作編」と併せてご覧ください。
- 上記以外のお客様は、XYZホームページの「2005年6月アップグレードのご案内」から「本体操作編」をダウンロードして、併せてご覧ください。

お手持ちの取扱説明書の版によっては本書に記載の参照ページが実際と異なる場合があります。

HDD AV NAVI SYSTEM

XYZ 本体ファームウェア

ツールバーを使う

ツールバーを切り替える

テレビ、音楽、ビデオ、AUX入力を同時に使用しているときは、ツールバーのみを切り替え、テレビや音楽の操作をすることができます。左下または右下のボタンをタッチするたびに、ナビゲーションのツールバーと、同時に使用している機能のツールバーが切り替わります。

地図画面下段のNAVI ボタンをタッチすると、ツールバーが表示されます。



ツールバー

ツールバーに表示されるボタン

操作の状態に合わせ、以下のうち、必要なボタンが表示されます。

- 縮尺
 - かんたん最寄
 - 決定
 - マーク登録
 - 現在地
 - 全ルート
 - 渋滞確認（ルート沿いの渋滞箇所を地図と音声で知らせます。）
 - 音声ガイド（次のガイドポイントを案内します。）
 - 行き先
 - 戻る
- ページ送り（簡易マップのみ）
簡易マップの左側、ガイドポイントのページを送ります。
 - SA/PA表示（簡易マップのみ）
SA/PAのみまたはSA/PA+案内（ガイドポイント）を表示します。（メニューでどちらかを選択）
 - すべて表示（簡易マップでSA/PA表示をしている場合のみ表示されます）
SA/PA表示を解除して、すべてを表示します。

SA：サービスエリア
PA：パーキングエリア

「案内方法を設定する」

ルート案内中の音声案内、案内ポップアップ表示、方面看板表示などを、お好みの設定に変えられます。(自転車位置がルートからはずれているときは、ルート案内は行われません。)

設定する項目を選び、「する」、「しない」をタッチします。

項目	設定
「音声案内」	次のガイドポイント(経由地、曲がる交差点など)までの道のりを音声で知らせます。音声案内する主な項目は、以下のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> - ルート案内開始/終了(この項目は「音声案内」を「しない」に設定しても実行されます。) - ガイドポイント案内(ガイドポイントまでの距離、種類(名称)、方向*) - ガイドポイント基本案内(ガイドポイントまでの距離、種類(名称)、方向*、方面) *方向には、「大きく右方向」、「右方向」、「ななめ右方向」、「直進方向」、「ななめ左方向」、「左方向」、「大きく左方向」、「Uターン」の8種類があります。
「音声案内中の外部出力アッテネート」	ハードディスク分離型(ハードディスク部のみ脱着できるタイプ)固有の設定項目です。音楽などをソニー製のナビATT機能付カーステレオで聞くように接続、設定し、ATTの接続も行っているときのみ、機能する項目です。音声案内を優先し、カーステレオのスピーカーから出る音楽やテレビなどの音量を下げます。
「案内ポップアップ表示」	ガイドポイントごとに案内をポップアップで表示します。
「2画面表示時の案内ポップアップ割り込み」	地図とテレビ、ビデオ、外部機器の映像との2画面表示で使用しているとき、交差点拡大画面などのポップアップ表示を割り込ませます。
「SOURCE全画面表示時の案内割り込み」	テレビやビデオを全画面で表示しているとき、交差点拡大画面などのポップアップ表示を割り込ませます。
「方面看板表示」	実際に路上に出てくる方面看板を表示します。
「ルートガイド時の方面看板表示」**	ルートガイド中に方面看板を表示します。方面看板には曲がる方向がルート線と同じ色で表示されます。
「目的地方位表示」	目的地の方位を黄色い三角で表示します。
「XYZモーションガイド表示」	「全画面」/「ポップアップ」/「しない」から選べます。
「XYZモーションガイドアニメーション」	交差点に近づくまでの視点の変化を設定します。 タイプⅠ:常にドライバーの視点で表示します。 タイプⅡ:上空からドライバーの視点に変化します。 タイプⅢ:ドライバーの視点から上空の視点に変化します(お買い上げ時の設定)。
「ルート線表示」	実線/破線を選べます。
「注意地点案内」	左右折専用レーン**や合流、踏切、事故多発地点**の注意案内を表示します。
「SA/PAポップアップ表示」**	非ルートガイド時にSA(サービスエリア)/PA(パーキングエリア)の入口案内を表示します。
「高速出口ポップアップ表示」	非ルートガイド時に高速出口案内を表示します。
簡易マップ「SA/PA表示」で案内も表示	SA/PA表示選択時に案内(ガイドポイント)も表示するかどうかを設定できます。

** これらの情報の表示には2005年度版以降の地図が必要です。

設定後は

◀をタッチします。

ナビの設定をする(つづき)

「VICS情報を設定する」

VICS情報表示の設定を変えられます。

設定する項目を選んでから、選択項目をタッチします。(下線はお買い上げ時の設定です。)

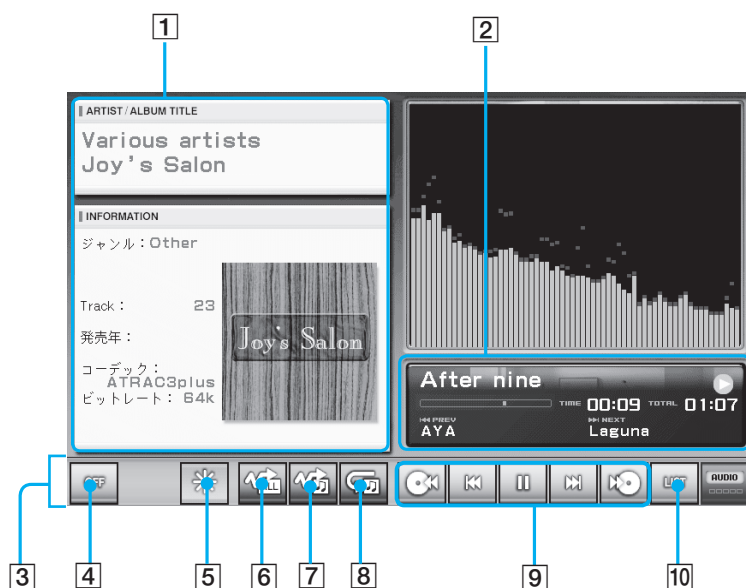
項目	設定
「渋滞情報の表示」	「 <u>すべて</u> 」: 高速道路/一般道路 「一般道路」: 一般道路のみ 「高速道路」: 高速道路のみ 「しない」: どれも表示しない
「渋滞なし・不明表示」	「 <u>する</u> 」: 渋滞していない箇所は水色、渋滞不明の箇所は灰色で表示されます。 「しない」: 表示しない
「規制表示」	「 <u>する</u> 」/「しない」
「駐車場表示」	「 <u>する</u> 」/「しない」
「渋滞情報の点滅」	「 <u>する</u> 」: 渋滞している場所は赤色、混雑している場所はオレンジ色に点滅して表示されます。 「しない」: 表示しない
「取得時刻の表示」	「 <u>する</u> 」/「しない」
「ポップアップ情報の表示」*	VICSビーコンユニットが接続されているときのみ働く機能です。 「 <u>すべて</u> 」/「 <u>図形</u> 」/「しない」
「2画面表示時のVICSポップアップ割り込み」*	VICSビーコンユニットが接続されているときのみ働く機能です。 「 <u>する</u> 」/「しない」
「SOURCE全画面表示時のVICS割り込み」*	VICSビーコンユニットが接続されているときのみ働く機能です。テレビやビデオを全画面で表示しているとき、VICSポップアップ表示を割り込ませるかどうかを設定します。 「 <u>する</u> 」/「 <u>しない</u> 」
「ポップアップ情報の表示時間」*	VICSビーコンユニットが接続されているときのみ働く機能です。 「 <u>10秒</u> 」/「20秒」
「ビーコン*受信のチャイム通知」	「 <u>する</u> 」/「しない」
「ビーコン*情報を消す」	ビーコンから受信したVICS情報を消します。

* ビーコンユニットが必要です。

設定が終わったら

 をタッチして、前の画面に戻ります。

音楽画面各部のはたらき



1 再生中の曲情報

再生中の曲に関する以下の情報を表示します。

- アルバム/アーティスト/ジャンル名
- ジャケット (ジャケット画像が登録されている場合のみ)
- トラック番号
- 発売年
- コーデック (MP3/ATRAC3/ATRAC3plus)
- ビットレート

2 情報表示エリア

再生中の曲の情報 (曲名、経過時間、合計時間、曲の進行度)、およびその前後の曲名を表示します。

3 ツールバー



音楽画面を閉じてアプリケーション選択画面を表示します。

5 (ビジュアルイザ)

タッチするごとに、映像が切り替わります。ビジュアルイザについて詳しくは、38ページをご覧ください。

6 (全トラックシャッフル)

ハードディスク中の全曲を順不同に再生します。外部メディアの曲は再生されません。

7 (シャッフル) (アルバムシャッフル)

曲またはアルバムを順不同に再生します。

8 (リピート) (アルバムリピート)


タッチすると再生中の曲を、もう一度タッチすると再生中の曲が入ったプレイリスト/アルバムを、繰り返し再生します。


9 (再生) / (一時停止)

(アルバム-) / (アルバム+)

前後のアルバムに切り替わります。

(AMS-) / (AMS+)

 : タッチすると、再生中の曲を頭出し再生します。再生時間が3秒未満の場合、前の曲を頭出し再生します。タッチしたままにすると、早戻しになり、離すと再生に戻ります。

 : 再生中は、次の曲を頭出し再生します。タッチしたままにすると、早送りになり、離すと再生に戻ります。

10 (リスト)

リストを表示します。
リストが表示されているときにタッチすると、再生画面を表示します。

SonicStage のご注意

- 一度、SonicStage Ver.3.3に接続した本機はSonicStage Ver.3.2以前のバージョンに接続しないでください。音楽再生が正しく動作しない原因となります。
- SonicStage Ver.3.3に対応した新機能を使用するためには、一度すべての曲をXYZからパソコンに戻し、XYZ内に曲がない状態を確認し、SonicStage Ver.3.3をいったん終了する必要があります。その後、SonicStage Ver.3.3を起動してパソコンからXYZに曲を転送してください。

LISTを使って再生する

LISTを表示するには

- 1 アプリケーション選択画面で、「音楽を聞く」をタッチする。
- 2 「LIST」をタッチする。

「プレイリスト」

あらかじめ、SonicStageでお好みに合わせて作成した曲リストを選んで聞けます。

例えば、「クリスマスソング」、「サマーソング」といったプレイリストを作成し、その中にお好みの曲をまとめておけば、それらの曲を続けて再生することができます。

プレイリスト名をタッチしてから、曲名をタッチします。



ちょっと一言

- リスト表示されるフォルダやファイルには、先頭のリストアイコンによって、どこから転送したかが識別できます。

:SonicStageを使って転送したアルバム

:SonicStageを使って転送したプレイリスト

- リモコンの ZOOM OUT/IN ボタンで一覧表示のページ送りができます（「アーティスト」を除く）。

「アルバム」

あらかじめ転送しておいた曲を、アルバム名で一覧表示します。

アルバム名をタッチしてから、曲名をタッチします。



「アーティスト」

アルバムのアーティスト名をイニシャル順で一覧表示します。

ちょっと一言

リモコンの10キーやZOOM OUT/INボタンでイニシャルの先頭を選ぶことができます。10キーでは、キーに表示されているアルファベットの先頭を表示します。ZOOM IN/OUT ボタンでは、正順/逆順でアルファベットの先頭を選択します。

一覧表示されるアルバムのアーティスト名には、先頭のリストアイコンが以下のように表示されます。

A ~ Z : それぞれのイニシャルに対応

他 : SonicStageで設定できるイニシャル設定の「その他」

: SonicStage以外で転送した曲

ご注意

すべての曲をパソコンに転送し、SonicStage Ver.3.3を使って転送しなさい場合、「他」アイコンが表示されます。

「検索」

「ジャンル」「曲名」など、絞り込む項目を設定して曲を選べます。



項目	設定
「トラックアーティスト」	あらかじめ転送しておいた曲を、トラックのアーティスト名で一覧表示し、選べます。
「ジャンル」	ジャンル名→アルバム名の順にタッチして、曲を選びます。
「曲名」	「すべての曲（昇順）」、「すべての曲（降順）」が選べます。
「ランキング」	普段よく聞いている曲やアルバムを選べます。表示される項目は、「トップ25」「トップ50」「トップ100」「アルバムトップ10」です。
「未再生曲」	未再生曲があるとき表示されます。一度も聞いていない曲を選べます。

ビデオ画面各部のはたらき



1 モニターエリア

ビデオの映像を表示します。

2 操作モード表示

操作ボタンをタッチしたとき、実行されている操作モードを2秒間表示します。

3 ツールバー



ビデオ画面を閉じて、アプリケーション選択画面を表示します。

5 情報表示エリア

再生中のビデオの情報（タイトル名、経過時間、合計時間、再生の進捗度、リピート設定、音声多重/ステレオ）を表示します。

6 ▶ (再生) / ⏸ (一時停止)

再生中は ⏸ を、一時停止中は ▶ を表示します。

⏮ (早戻し) / ⏭ (早送り)

再生中のビデオを早戻し/早送りします。タッチするごとに、10、30、120倍速の順に早戻し/早送りします。通常再生に戻す場合は ▶ (再生) / ⏸ (一時停止) をタッチします。一時停止中は、⏮ を表示し、コマ送りします。

⏪ (フラッシュ-) / ⏩ (フラッシュ+)

7秒前/13秒後から再生できます。



リストを表示します。



ツールバーを非表示にします。

スライダー（シーンサーチ用）表示中にこのボタンをタッチすると、ツールバーと連動してスライダーも非表示になります。再表示するには、画面下部をタッチします。

ちょっと一言

- コマ戻し機能はありません。
- コマ送りや早送り、シーンサーチなどは、XYZビデオマネージャーを使って転送したビデオファイル、メモリースティックビデオ形式（mp4準拠）のビデオファイルでのみできる操作です。

スライダー

「シーンサーチ」をONにすると、再生画面にスライダーが表示され、タッチ（またはドラッグ）して、見たいシーンへ進めます。

シーンサーチがONのときは、一時停止するとスライダーが表示され、OFFのときは表示されません。



スライダー